

環境学習コーディネート実施概要 (Web 掲載)

依頼No.	06	事例No.	04	依頼者	名古屋市立松原小学校	実施場所	名古屋市立松原小学校
実施対象	松原小学校 4 年生全員 (2 クラス、43 名)						
実施日時	平成 30 年 6 月 6 日 (水) 10 時 45 分～12 時 25 分 (2 時限)						
テーマ	地球温暖化から身近な生活と環境のかかわりを考える。						

●依頼内容

環境問題について課題をもち、調べたり、自ら考えたりすることができる授業ができる講師を紹介してほしい。

●講師：池本寿園

愛知県地球温暖化防止活動推進員として豊富な実績を持つ。これまでに接した子どもの延べ数は 4,000 人に達する。

●授業の内容

導入	自己紹介		5 分
実験を挟んだ授業	ビデオ上映	地球温暖化の現状を上映	5 分
	実験を含む授業	<p>クイズ形式で地球温暖化について説明しました。すべての児童に質問しました。答えられなかったらグループの仲間が手伝いました。</p> <p>愛知県作成テキスト「ストップ温暖化」を活用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーはどのように使っているか。 ・エネルギーを使うと CO₂ が発生する。 ・CO₂ が増えると気温が高くなって気候が変わる。 ・地球環境に大きな影響。 ・身の回りでエネルギーを使う場面を考える。 ・地球環境のためになにができるかを考える。 <p>途中で行う実験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ろうそくにふたをすると消えるのはなぜ。 ・水面に浮かんだ氷と石の上にある氷が融けるとどうなる。 ・空気と CO₂ ではどちらが重い。 ・石灰水に息を吹き込むと白く濁るのはなぜ。 	80 分

●授業の様子

エコ大臣と大きく書かれた奇妙な帽子をかぶった講師が登場しました。「なんでも愛知県知事に任命されたい」、と児童たちは色めき立ちます。楽しい実験をはさみながら地球温暖化の話をしていただきました。でもぼおっとしてるといきなり当てられてクイズに答えなくてははいけません。わからなかったら、周りのみんなに助けてもらえます。

地球温暖化のお話



実験：普通の空気と CO₂ ではどちらが重いかな。

